

青陵図書館だより 7月号

令和5年7月10日

青陵中学校
司書 青木洋子



青陵中学校図書館
の本を探す

夏休みの特別貸出期間スタート!

7/4~7/21

1人10冊まで借りることができる「特別貸出期間」は年に2回しかありません！
シリーズ一気読みや、家族のために本を借りるのも素敵です。(このおたよりの右上のQRコードから青陵中学校図書館の蔵書を調べることができます。保護者の方にお知らせください。)しかも7/10以降の貸出は返却期日が夏休み後となるので、かなり余裕を持って読むことができます。ふだん読む機会が少ない長編小説に挑戦してみてもいいかもしれません？10冊を一度に借りようとすると、持って帰るのが大変！何回かに分けて借りに来るのがお勧めです。

本選びに迷ったら…

①読書相談いつでも受付中!

司書に「おすすめの本ありますか?」「おもしろい本を教えてください」「どんでん返しがすごい!本ありますか?」「宇宙についての本ありますか?」…など気軽に声をかけてください。すてきな本との出会いをお手伝いします!

②中学生に読んでほしい30冊2023

この図書館だよりと同時配布した小冊子です。



書影は許可を得て、
新潮社HPより転載

新潮社の編集部が中学生のために選んだ“とっておきの30冊”。すべて学校図書館で借りることができます。

お気に入りの一行に出会った人は「新潮文庫ワタシの一行大賞」に応募してみよう!

こちらも参考に!

「高校生に読んでほしい50冊」(緑の表紙)をクラスに1冊ずつ配布しました。

③ロイノート資料箱の図書館コンテンツ



資料箱>学内共有>図書館
に【オススメ本】として「新聞で紹介された本」や「都立高校入試で出題された本」「SDGs・環境の本」「本屋大賞」をまとめたブックリストがあります。

資料箱>学内共有>図書館>図書委員会より

に【図書委員のおススメ本として『夏休みブックリスト』などがあります。



紹介する本のジャンルによってカードが色分けされています。



今月の新着図書



分類記号	書名	著／編者	出版者
147 ヨ	オカルト探偵ヨシダの実話怪談 1~4	吉田悠軌	岩崎書店
150 セ	正解のない問題集—道徳編	池上彰	Gakken
159 ヨ	オタクを武器に生きていく	吉田尚記	河出書房新社
209 ハ	漫画サピエンス全史 文明の正体編	ユヴァル・ノア・ハラリ	河出書房新社
375 ハ	学び合い、発信する技術—アカデミックスキルの基礎	林直亨	岩波書店
457 コ	恐竜まみれ—発掘現場は今日も命がけ	小林快次	新潮社
491 シ	iPS 細胞の研究室—体のしくみから研究の未来まで—	志田あやか	東京書籍
498 イ	—晩置いたカレーはなぜおいしいのか—	稲垣栄洋	新潮社
507 ス	すごいぞ!はたらく知財—14 歳からの知的財産入門—	内田朋子ほか	晶文社
612 シ	タガヤセ!日本—「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます	白石優生	河出書房新社
617 コ	コーヒーで読み解く SDGs	Jose.川島良昭ほか	ポプラ社
780 ハ	マンガで学ぶスポーツ倫理	林芳紀ほか	化学同人
816 カ	伝えるための教科書	川井龍介	岩波書店
911 コ	短歌部、ただいま部員募集中!	小島なお	岩波書店
913 7	それを世界と言うんだね—空を落ちて、君と出会う—	綾崎隼	ポプラ社
913 7	お探し物は図書室まで	青山美智子	ポプラ社
913 7	スター	朝井リョウ	朝日新聞出版
913 サ	世界は「」を秘めている	櫻いいよ	PHP 研究所
913 ス	恋とそれとあと全部	住野よる	文藝春秋
913 ス	世界でいちばん透きとおった物語	杉井光	新潮社
913 タ	青い春を数えて PICK UP!	武田綾乃	講談社
913 ト	リトル・ゾンビガール	徳野有美	NHK 出版
913 ホ	悪魔のいる天国 改版	星新一	新潮社
914 キ	家族だから愛したんじゃないなくて、愛したのが家族だった	岸田奈美	小学館
916 シ	左手一本のシュート—夢あればこそ!脳出血、右半身麻痺からの復活	島沢優子	小学館
933 モ	アーニヤは、きっと来る	マイケル・モーパーゴ	評論社
953 コ	あなたの教室	レティシア・コロバンニ	早川書房

自分の頭で考えること。
人の意見に耳を傾けること。

“オタクの魂”と“大人の技術”

巨大熊に襲われる場面から始まる。命がけだ!

身近な食材の持つ秘密を科学的に解き明かす

農水省 YouTube チャンネル“ばずまふ”の中の人が熱く語る日本の農業の今。

短歌は31文字しかないのに、心がギュッと詰まっている。人間関係やSNSなど若者が直面する悩みに向き合っていく手がかりとなるのだ。

人生に行きづまった人々に、いっけん見当違いでは?という本を勧める謎の司書。

ネタバレ厳禁!電子書籍では絶対に味わえない衝撃が待っている!

車いすの母、知的障がいのある弟と暮らす著者がつづるエッセイ。おもしろすぎるエピソードの数々。抱腹絶倒。文章がとてもしずみカルで読みやすい。そしてなぜか勇気をもらえる作品。

小池先生のおすすめ!

インドのカースト最底辺子どもたちのために学校を作ろうと動き出すレナ。「知識は力。教育は自由への鍵。」

PICK UP!



司書のイチオシ本 青い春を数えて

「青春」…こんなに爽やかでキラキラしている言葉が他にあるだろうか?しかし、実際に青春時代を生きている者にとっては、モヤモヤしたり、息苦しかったり、様々な違和感を感じながら毎日を必死に生き抜いているのがリアルなところである。自信の無さが嫉妬につながったり、いろいろな「ずるい!」「損したくない!」があったり、「モテ」「カワイイ」に窮屈さを感じたり。彼ら彼女らの切実な思いをのせた何気ない会話や独り言はビターで切れ味鋭い。なかでも後半に登場する“「銀河鉄道の夜」を仕掛けてくる最強ギャル”の存在感にはハッとさせられる。各話の登場人物がゆるくリンクしている連作短編集。各話の主人公と脇役の視点が入れ替わることで、世界の見え方が変わってくる。自分じゃない人の考え方や感じ方に触れるとき、何かが変わる!これこそ青春の醍醐味です。

